

令和3年度 課の運営方針書

教育部 教育政策課

1 課の運営方針

【課の使命】

本市教育がめざす方向性や施策等を総合的に示した「周南市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」に掲げる基本理念である「子どもの夢に寄り添い『生き抜く力』を育む 周南の教育」の実現に向けて、安心・安全で、快適な教育環境の整備を進めるとともに、効果的で効率的な教育行政が推進できる体制の整備・充実に努めます。

【課の目標】

①小学校改修事業

令和4年度から始まる「鹿野小中一貫教育の実践」に伴う校舎の改修、トイレ洋式化改修及び老朽箇所の大規模改修等を実施します。また、今年度から、遊具改修について計画的に取組みを進めていきます。

②中学校改修事業

トイレ洋式化改修及び老朽箇所の大規模改修等を実施します。

③小中学校再編整備推進事業

過小規模校の適正配置・適正規模のあり方や休校施設の利活用の検討を進めるとともに、再編整備対象校間の児童・生徒の交流学习を引き続き実施します。

④教育委員会事業

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、市民への説明責任を果たしながら、より効果的な教育行政を推進します。

【働き方改革による業務改善等の取組み】

1. 担当制の活用や一定期間に集中する担当業務をシェアすることで、個々の業務量の平準化を図り、時間外業務の削減を進めます。
2. 毎週水曜日の定時退庁日を徹底することで、ワークライフバランスを推進するとともに、明日の業務に対する挑戦意欲の醸成を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (教育政策担当) 教育委員会制度改革の趣旨に沿った体制の構築・運営を進め、総合教育会議を通じた首長との連携強化等、教育委員会の円滑な運営を推進します。
教育部内の政策調整を行うとともに、適切な集団規模の確保のため小中学校の再編整備を推進します。
- (施設担当) 安心安全で快適な教育環境づくりをめざし、学校施設の整備・充実等、適正な施設管理を推進します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	15.1 人	うち	正職員	11.1 人	・	会計年度 任用職員	4 人	人件費	正職員	80,597 千円	会計年度 任用職員	8,729 千円
-----	--------	----	-----	--------	---	--------------	-----	-----	-----	-----------	--------------	----------

※R1職員平均給与(7,261 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	870,338 千円	歳出予算額	1,248,822 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	16 事業
-------	------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	1 教育・子育て 1 教育の充実 7 教育施設の整備	学校施設等の定期的な安全点検を実施し、予防保全型による計画的な改修や修繕を行うとともに、特別な支援を要する児童生徒にも配慮した施設の改善に取り組み、安心安全な教育環境の整備を進めます。
2	1 教育・子育て 1 教育の充実 8 学校の再編整備	保護者や地域住民との意見交換を通じて、相互に連携して取り組むことにより、各園・各校の実情や特性に応じた十分な教育効果が期待できる学校の適正配置を進めます。 また、休校となっている学校施設についても同様に、地域住民の意向を踏まえた利活用に取り組みます。
3	1 教育・子育て 1 教育の充実 1 学校教育の充実	事務職員や養護教諭の県費負担職員が配置されない小中学校に、市費負担職員を配置することにより、学校管理運営を円滑に行い教育の充実を図ります。 こども議会を開催し、子どもたちの学びの深化を図ります。
4	1 教育・子育て 1 教育の充実 9 高等教育等における人材の育成	私立高校・大学への助成や奨学金の運用により、周南の将来を担う人材の育成に寄与します。